

- 問1 平安時代末期、東北地方で栄えた奥州藤原氏のゆかりで建立された「白水阿弥陀堂」に見られる、当時の文化や宗教的背景について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 阿弥陀如来にすがって死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う、浄土教（浄土信仰）の影響を受けて建立された。 | 2. 聖武天皇が仏教の力で国家を守るために全国に建立を命じた、国分寺の形式を忠実に再現している。 | 3. 大陸との交易による富を背景に、宋の最新の建築技術を導入した大規模な瓦葺きの寺院である。 | 4. 武士の質実剛健な精神を反映し、装飾を極力排して禅宗の様式をいち早く取り入れた寺院として建立された。 |
|---|--|--|--|
- 問2 平安時代末期に武士として初めて太政大臣の位につき、現在の神戸市にあたる大輪田泊（おおわだのとまり）を修築して、海外との貿易を積極的に進めた人物は誰ですか。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| 1. 北条時宗 | 2. 平清盛 | 3. 源頼朝 | 4. 足利義満 |
|---------|--------|--------|---------|
- 問3 桓武天皇が実施した「平安京への遷都」に関連して、当時の政治的な背景や目的を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|--|
| 1. 肥大化した奈良の寺院勢力から政治を切り離し、律令政治を再建しようとした。 | 2. 武士の台頭を抑えるため、軍事力を強化して東北地方の経営を断念した。 | 3. 白村江の戦いでの敗北を受け、外敵からの防御を固めるために内陸部へ都を移した。 | 4. 大仏造立によって国を治めるため、東大寺を中心とした仏教政治を推進した。 |
|---|--------------------------------------|---|--|
- 問4 10世紀の平安時代中期、地方政治の混乱に乗じて、瀬戸内海の手海賊を率いて朝廷に対し反乱を起こした人物は誰か。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|-----------|---------|
| 1. 平将門 | 2. 藤原道長 | 3. 坂上田村麻呂 | 4. 藤原純友 |
|--------|---------|-----------|---------|
- 問5 平安時代の「国風文化」が栄えた時期に普及した「浄土信仰」について、その内容と背景を説明したものとして最も適切なものを次から選びなさい。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 末法思想による社会不安を背景に、阿弥陀如来を信じることで死後の救済を求めた。 | 2. 座禅によって自ら悟りを開くことを重視し、新しい文化を担った武士に支持された。 | 3. 厳しい山岳修行を通じて超自然的な力を得て、現世での幸福を実現しようとした。 | 4. 鎮護国家の思想に基づき、天皇が仏教の力で国の災害や疫病を防ごうとした。 |
|---|---|--|--|
- 問6 京都の宇治に現存する平安時代の代表的な文化財について、その外観や特徴を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 藤原清衡が建立した建物で、堂の内部から外部に至るまで金箔で覆われており、東北地方における浄土信仰の広まりを象徴している。 | 2. 最澄が比叡山に建立した寺院の中心的建築であり、当時の学問と修行の拠点として、後の鎌倉新仏教の開祖たちを多く輩出した。 | 3. 鎌倉時代に重源が再建した建築物で、屋根を支えるための複雑な組合物が特徴であり、門内には力強い表情をした金剛力士像が安置されている。 | 4. 藤原頼通が建立した阿弥陀堂で、中央の堂の左右に翼を広げたような回廊を配した左右対称の構造を持ち、正面には極楽浄土を模した池が広がっている。 |
|---|---|--|--|
- 問7 平安時代に、漢字を書き崩したり、その一部をとったりすることで工夫され、日本語の発音を書き表しやすくするために作られた文字を何といいますか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 1. アルファベット | 2. ハングル | 3. 万葉仮名 | 4. かな文字 |
|------------|---------|---------|---------|
- 問8 平安時代中期の地方統治において、国司が農民から税を徴収し、朝廷へ納める仕組みにおける「国司の利益」について正しく述べているものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 農民が国司へ納める税はすべて国司の私有財産となり、朝廷へは土地の面積に応じた一定の地代のみを納める仕組みであった。 | 2. 国司には朝廷から一定の給与が支払われるのみであり、徴収した税から私的な利益を得ることは固く禁じられていた。 | 3. 国司は徴税権を持つ代わりに、朝廷に対して自らの私有地をすべて献上しなければならないという決まりがあった。 | 4. 朝廷に納めるべき一定の税を差し引いた、納めた残りの分を、国司自身の利益とすることが認められていた。 |
|--|--|---|--|
- 問9 平安時代中期に、女性による優れた物語や随筆が数多く生まれた理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-----------------------------------|-------------------------------|--|
| 1. かな文字が考案され、日常の感情や出来事を細やかに表現できるようになったため | 2. 仏教の普及により、寺院が女子教育の場として全国に広がったため | 3. 武士が政治の実権を握り、質実剛健な文化を奨励したため | 4. 遣唐使によって唐の最新の印刷技術が日本に導入され、書籍の出版が盛んになったため |
|--|-----------------------------------|-------------------------------|--|
- 問10 藤原道長や頼通の時代には、平等院鳳凰堂に代表されるような華やかな貴族文化が栄えました。この時期、社会不安を背景に「死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰」が貴族から民衆へと広まりましたが、この信仰を何といいますか。 (2016年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-----------|---------|---------|
| 1. 禅宗 | 2. 法華経の信仰 | 3. 神仏習合 | 4. 浄土信仰 |
|-------|-----------|---------|---------|
- 問11 中尊寺金色堂が位置する岩手県平泉に関連する記述として、歴史的な事実に基づいた正しいものはどれか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 平泉は源頼朝の命によって、東国を統治するための幕府の出先機関である「奥州総奉行」が設置された政治の中心地である。 | 2. 平安京の景観を完全に模倣して造られたため「北の京」と呼ばれ、遣唐使によってもたらされた最新の大陸文化が花開いた。 | 3. 室町時代に足利義政が隠居所として開発した地域であり、簡素な美しさを尊ぶ「わび・さび」の文化の源流となった。 | 4. 平泉は、奥州藤原氏が三代にわたり拠点とした都市であり、現在は当時の浄土教に関わる寺院や庭園の遺跡群が世界文化遺産に登録されている。 |
|---|---|--|--|
- 問12 平安時代末期、武士として初めて政治の実権を握った平氏のリーダーは、現在の神戸市にあった港を大規模に修築し、中国の王朝との貿易を組織的に行いました。この時、貿易の拠点として整備された港の名称を選びなさい。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|------|-------|
| 1. 博多 | 2. 大輪田泊 | 3. 堺 | 4. 長崎 |
|-------|---------|------|-------|
- 問13 飛鳥時代から平安時代末期にかけての、日本の政治や外交に関わる出来事を古い順（年代順）に正しく並べたものはどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期、平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期、菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期 | 2. 菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期、聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期、平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期 | 3. 聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期、菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期、平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期 | 4. 平清盛が日宋貿易を積極的に進めた時期、菅原道真の建議により遣唐使が中止された時期、聖徳太子が仏教を厚く敬うよう促した時期 |
|---|---|---|---|